

しまのわ

第1号

企画・発行
NPO法人八丈島
移住定住促進協議会

お客様の反応がダイレクトに分かるから楽しい。

しまではたらく人 vol.1

八丈島ではたらく
魅力的な人、お店を
ご紹介します。山田さんイチオシ！
あしたば加工工場の一番人気商品
明日葉ふわふわ削り節八丈島名産の明日葉でユニークな
オリジナル商品を続々と開発中
元ゲームセンター跡地の
あしたば加工工場実演販売が楽しい
あしたば加工工場〒100-1401
東京都八丈島八
丈町大賀郷
7488-6

DATE

しまではたらく人 vol.1

山田 真之介さん

(やまだ しんのすけ)

- 得意技
他の人の良いところを
すぐ取り込める
- 最近のマイブーム
ダンス
- 八丈の好きなスポット
倉の坂

八丈島の「人」にフォーカスした魅力を発信する広報誌「しまのわ」、今回の特集は数々の明日葉製品を生み出す「あしたば加工工場」の山田さんです。

この工場でセールスを担う山田さんは、八丈島生まれ。大学進学を機に上京し、紳士服の会社で二十年にわたり働いていました。しかし、コロナ禍を機に、地元八丈島へのUターンを決意。2022年から父親が経営するこの工場に参画しています。

紳士服の販売で培った経験を活かし、実演販売やセールストークで商品を魅力的に紹介しています。

「お客様の反応が、自分のトーク次第で変わるんですよ」と笑顔で語っていたときの接客技術が、今や明日葉商品の売り上げを伸ばすための大きな武器となっています。

最近では、世界的な健康需要の高まりを受け、海外市場でも売上が伸びています。栄養満点な八丈島の明日葉が少しづつ認知されるようになってきました。

「もっと明日葉を収穫できれば、もっと売れる」と山田さん。将来的には、自身で畑を持ち、さらに多くの明日葉を育てたいという思いが強くあります。

あしたば加工工場は、島の自然の恵みを活かしながら、観光客や地元民に愛される商品を生み出し続けています。

工場では、バスツアーで訪れる観光客も多く受け入れており、明日葉製品の実演販売が目玉の一つです。山田さんのトークとともに明日葉の試食を楽しむ観光客の姿は、あしたば加工工場の温かな雰囲気象徴していました。訪れる人々の笑顔があふれるこの場所は、今後も八丈島の新たな観光スポットとして盛り上がっていくでしょう。

HACHIJO INFORMATION

第24回

八丈島納涼花火大会

前夜祭：2025年8月10日(日)

打ち上げ：2025年8月11日(月)

2025
八丈島納涼花火大会

前夜祭 8月10日(日)
16時30分開始

打上 8月11日(月)
20時11分開始

場所：八丈島底土港

メッセージ花火
各所の募金箱へも
ご寄付受付中です

今年も、子どもから高齢の方までの多くの町民の皆さんや、観光客の方々に夏を楽しく過ごしてもらいたいという願いを込め、八丈島納涼花火大会を開催します。
八丈島民による、手づくりのイベントを行うために広く皆さんからの寄付を募っています。

この花火大会の注目ポイントの一つである「メッセージ花火」は、島民や来島者の想いを乗せて打ち上げます。

底土港で打ち上げられる花火は、海辺の景色の中で、島の夜空に大きな花を咲かせます。間近で楽しむなら、やはりメイン会場の底土港がおススメです。会場の熱気と、体に響くほどの大きな音は、臨場感あふれる迫力満点の体験となるでしょう。

お盆の帰省や観光客で島が一年で最も活気づくこの時期。約六百五十発の花火が八丈島の夜空を鮮やかに彩ります。花火大会前日の八月十日(日)は、前夜祭として出店や各種イベントなどが底土で開催予定です。

お問い合わせ

八丈島納涼花火大会実行委員会会長
沖山 重彦

電話番号：(携帯)

090-1355-1999

電話番号：(事務所)

04996-2-4060

大切な人への感謝、仲間へのエール、結婚や誕生といった人生の節目を祝う言葉など、様々なメッセージが会場にアウンスされ、その直後に一輪の特別な花火が打ち上がります。

多くの人々が心待ちにしているこのイベント。来年も、そしてその先も、八丈島の夜空に美しい花火が打ち上がりま

情報
求ム!八丈島移住定住促進協議会より
お知らせ

八丈島移住定住推進協議会(以下・移住協)では、このたび新たな取り組みとして、島で働く人々の姿を紹介する月刊広報誌「しまのわ」を創刊いたしました。島での暮らしや仕事に焦点をあてることで、八丈島での新しいライフスタイルに興味を持っていただくきっかけになればと考えています。

現在、移住に関する相談や空き家情報の提供など、行政による支援は八丈町役場企画財政課内の「八盛隊(はちもりたい)移住サポーター」が担当しています。移住を検討されている方や、空き家情報をお持ちの方は、どうぞお気軽に八盛隊までお問い合わせください。

一方で、移住協では地域と移住者をつなぐ取り組みや、主に若い世代を対象とした定住支援、また地域課題の発信と提案に取り組んでいます。

特に、都立八丈高等学校の「島留学」制度を活用して島外から進学してくる高校生への支援に力を入れており、自主運営する

「旗風寮(きふうりょう)」では

現在二名の生徒を受け入れてます。安心して学校生活を送れるよう、住環境の整備や保護者との連携、日々の生活支援などを行っています。



過去の県人会の様子

お問い合わせ

●NPO法人八丈島移住定住促進協議会

○電話番号：070-8310-7405

○対応日時：平日9:00~18:00

○e-mail：8joiju@gmail.com

○住所：東京都八丈島八丈町
三根4906番地3



移住協公式HP

●八盛隊(はちもりたい)移住サポーター(担当中)

○電話番号：080-1108-3797

○対応日時：平日9:00~18:00

○e-mail：eiichi_tanaka@town.hachijo.tokyo.jp

「しまのわ」では、こうした島の現場で生き生きと働く人々のリアルな日常を紹介していきます。この紙面が、八丈島の暮らしに少しでも関心を持っていただくきっかけとなれば幸いです。

八丈島の未来を育んでいくためには、多様な人の関わりと支えが欠かせません。私たち移住協もその一員として、地域と連携しながら今後も活動を続けてまいります。引き続き、皆さまのあたたかいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

また、県人会をはじめとする移住者同士のつながりづくりや、趣味や関心を通じた地域住民との交流の機会づくりにも取り組んでいます。島で新たな暮らしを始める方々が、自然に地域に溶け込み、安心して生活できる環境づくりを目指しています。

